



鶴ヶ島市農業委員会だより

編集・発行 鶴ヶ島市農業委員会

〒350-2292 鶴ヶ島市大字三ツ木16-1

Tel 049-271-1111 (代表)

須藤園が

「S-GAP実践農場」に評価されました



「GAP」とは、食
品安全、労働安
全、環境保全に配
慮した「良い農業
のやり方」のこと
であり、

「S-GAP」とは
埼玉県が策定した
GAP規範のことで
す。



「作業を怠るとそのまま農作物の品質に影響するので気は抜けませんね。」

－ 新規就農者：安田武志さん－

私が農業大学校で学んだことが、鶴ヶ島市で農業研修を行う中で、農家の先輩から予想以上の反響があったことに驚きました。

私は、農業を本気で取り組むために、基礎的な知識を修得するため農業大学校で様々なことを学び、その時間はとても有益な時間でありました。

鶴ヶ島市には農業大学校を卒業された方も多いとのこと。

「一年間、農業大学校で学んでまで農業をやりたい。ということに、相当の覚悟を感じる。」と言われた時は、農家の先輩方との距離が近づいたような気がして、嬉しかったことを覚えています。

私はもともと海外で一年以上、
通信機械の製造・供給等を行って
いた経験がありました。その時、
「自分はどこでも暮して行ける。」
と思うようになりました。
どうやら心が異なる文化や
風習に柔軟に対応出来るみたいです。



将来的に農家レストランを開店できたら、と思うこともあります。

しかし、まずはできるだけ長い間、農業を続けていくことが第一の目標です。

今は、先輩農家の方々や新規就農の先輩方に教えていただきながら、農産物直売センターなどに、こつこつと農作物を出荷しながら、農家の暮らしを楽しんでいきたいと思っています。

これからの農業は、今とは違う展開が見えてくるかもしれません。

機械化に頼れない、手間ひまを必要とする品目の生産者は今後減少していくかもしれませんが、私は、手間ひまをかけることで、私が生産する農産品に付加価値を与えたいと考えています。

「夢は、生涯農業を“現役”で続けていくことです。」

－ 新規就農者：石黒未麻 さん －

もともとは、農業より田舎暮らしに憧れていましたが、上新田地区で農業研修を開始して、間もなく1年が経過します。

この1年は、ほんとにあっという間でした。

鶴ヶ島市の農家の皆さんからは、良い刺激をたくさん頂いています。

農作業をしていると近所の農家さんが声を掛けてくれ、時には農作業を手伝ってくれます。

散歩がてら通りかかった方と立ち話で話しがはずみ、対面販売にいたることも増えてきました。



今は高倉地区にある鶴ヶ島農産物直売センターのほか、複数のスーパーにも農産物を出荷しています。

現代の農業は、機械化も進んでいます。

農業は実力主義なので苦勞もありますが、意欲のある女性であれば、新たなチャレンジとして進出も可能だと感じています。

私自身は、今の自給自足の生活自体が、自分のライフスタイルに合っているように感じています。



夢は、**生涯農業を“現役”で続け**、農作物は自然の恵みに人が思いを込めて、農産物を生産していきたいと考えています。

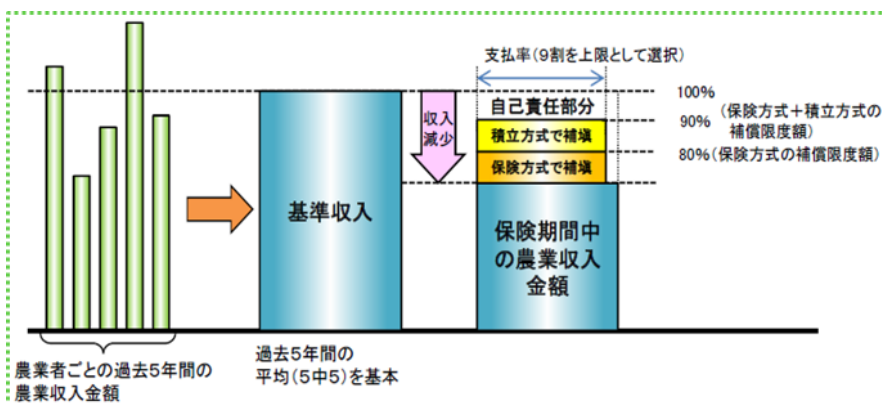
「価格が安ければいいので、品質は二の次でいい」という考えもあるかもしれませんが、私が作ったものは、すべての工程を自分が行っているのので、安心してお客さんに勧めることができます。

また、無農薬でなくても、規定量の範囲内であれば人体に害が及ばないということも学びました。

収入保険が平成31年からはじまります！

収入保険の特徴

- 1 収入保険では米、野菜、果樹、花、たばこ、茶、しいたけ、はちみつなど、農産物ならどんな品目でも対象になります。
(経営安定特別対策事業等により補てんされる肉用牛・肉用子牛、肉豚及び鶏卵は対象外です)
- 2 自然災害だけでなく、価格低下やけが、病気などによる収入の減少も補償の対象となります。
- 3 収入保険に加入するために必要な青色申告は、簡易な方式でよく、1年以上の実績があれば加入可能です。
- 4 「掛捨て保険方式」と「掛捨てとならない積立方式」の組み合わせで補填します。補償限度、積立方式の補償幅及び支払率は農業者が自由にお選びいただけます。
- 5 保険料の掛金率は約1%程度、積立金は25%です。(別途事務費がかかります)



安心のネットワーク

NOSAI 農林水産省HP、NOSAI埼玉HPでも情報公開中！

加入条件や詳しいことは、お近くの埼玉県農業共済組合にお問い合わせください。

本所 048 - 645-2141 Mail honsyo@nosai-saitama.jp

中部統括支所（川越） 049-235-3711



＜ 農業者年金に加入しましょう ＞

農業者年金は、

- ・ 少子高齢化時代に強い積立方式
- ・ 保険料は自由に決められ80歳まで保証付き
- ・ 保険料は所得税の社会保険料控除の対象

「全国農業新聞」のご購読を

農業新聞は一般紙やテレビ等では報道されない、農業関連の情報が盛りだくさんです。

- ・ 毎週金曜日発行、購読料は700円／月です。

※ 問合せ先 鶴ヶ島市農業委員会事務局 TEL 271-1111（市役所代表） 内線 223